

R7年度 合同運営推進会議 グループホーム暖談

令和7年5月31日現在

施設名： グループホーム暖談

施設種類： グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時： 令和7年5月30日（金曜日） 10:00

開催方法： 会議（各自マスクをした状態で対面で行う）

送付人数：

利用者ご家族様	18人	高齢者安心支援センター職員	1人
地域住民代表	3人	市役所	1人

参加人数：

利用者ご家族様	2人	高齢者安心支援センター職員	1人
大社広域交番	0人	市役所	1人

参加職員：速水 有紀恵

書記：柳楽 みち子（縁）

1. 利用状況（5月31日現在）

女性	15名	男性	3名	合計	18名
平均介護度	2.8	平均介護度	3.8	平均介護度	3.2
平均年齢	89.4歳	平均年齢	89	平均年齢	89歳

*満床

*見学、申し込み随時対応。

2. 行事報告・予定

4月 1日 （笑）新規入居
4月 3日 すぎうら医院往診 配薬日
4月 4日 新規申し込み者実調（もくもく苑）
4月 5日 GH見学、説明：2名対応
4月 7日 利用者様散髪
4月 8日 いなさ園訪問看護 （友）入院療養の為、退去。
4月 9日 川端循環器内科往診
4月10日 入居希望者様実調（もくもく苑）
4月11日 希望入居者様実調（県中）
4月15日 すぎうら医院往診
4月21日 認定調査 新規入居受け入れ
4月22日 全体会 新規入居受け入れ いなさ園訪問看護
法令遵守、接遇研修
4月23日 管理者会 給食委員会
4月25日 （笑）深田医院往診 認定調査
4月29日 （友）深田医院往診

5月 4日 すぎうら医院往診
5月 8日 配薬日
5月10日 施設見学
5月12日 施設見学 訪問散髪
5月13日 いなさ園訪問看護 認定調査
5月14日 川端循環器内科往診 訪問散髪 母の日イベント
5月15日 施設見学 配薬日 救命救急研修参加
5月16日 深田医院往診
5月24日 施設見学
5月26日 職場業務改善委員会 感染対策委員会
5月27日 いなさ園訪問看護 深田医院往診
5月28日 管理者会 給食委員会
5月30日 運営推進会

3、ヒヤリハット報告

- (笑) 掃除の際に力を入れすぎて居室の施錠を壊した。
(笑) 利用者様がシンク内の三角コーナーに便を捨てておられた。
早急に買い替え交換した。

4、事故報告

- (笑) 薬の配薬忘れあり。看護師へ報告した。
整腸剤だったこともあり問題なしと主治医より判断された。

5、苦情報告

なし

その他

- 4/22 行事 : 花見を行い皆様と茶話会を行った。
- 4/22 全大会 : 令和7年度の運営体制について上層部から説明を頂いた。
- 4/22 研修 : 法令遵守、接遇についての勉強会を行った。
- 4/23 会議 : 管理者会、給食委員会を行う。
・各事業所の状況報告を行った。
・物価高騰に対策について話し合いを行った。
- 4/25 研修 : 身体拘束適正化委員会
・令和7年度の身体拘束適正化についての指針確認。
・高齢者虐待防止、身体拘束適正化についての勉強会を行った。
全職員、報告書提出済。
- 5/14 行事 : 母の日イベントを開催した。まるこ寿司を購入し昼食時に
副菜を厨房で用意して頂き召し上がって頂いた。15時には
皆様のリクエストに応えケーキを召し上がりながらカラオケを
楽しまれた。

- 5/15 研修 : 大社消防署の協力を得てから蘇生方法の研修へ参加。
各事業所から2名参加し研修後、参加者が職員へ勉強会を行った。
全職員、報告書提出済。
- 5/26 会議 : 職場業務改善委員会
今年度より実施。各事業所から委員会メンバーを選出し生産性向上に向けての取り組みとしての業務の見える化を実践していく予定。
- 5/26 会議 : 感染対策委員会
食中毒のニュースが増えており対策方法について話し合った。
- 5/28 会議 : 管理者会、給食委員会
・各事業所の状況報告を行った。
・行事メニューの改善について話し合った。

以上となります。

質疑応答

質：排便の一件は、認知症状の進行からなる行動ですが入居されている方は長い方で何年くらいになられますか？

答：長い方で7年くらいになられます。皆様、入居当初は介護度も低く認知症状も軽い方がほとんどですが、認知症の種類によっては進行状態の早い方もおられます。認知症状の進行と共に行動障害、物に対しての認識低下が著明に表れる方も居られる為、今回の一件は致し方ない行動と思っております。内服薬で進行を抑えることも必要ですが、本人様が本人らしく生活を維持していくことが出来るように可能な限り職員対応で支援を続けていきたいと思っております。

質：台所の流し場に便を置いておられたとのことですが対策は行っておられますか？

答：発見後に三角コーナー、洗い桶の買い替えを行い流し台の消毒を数回行いました。現在は、キッチンの入口に人感センサーを設置し台所に行かれるのを未然に防ぐ努力を行っております。

質：イベント行事は、どのようなことをされましたか？

答：花見は、園庭の中庭で桜を見ながら茶話会を行い、ご家族様には様子を写真に撮り月手紙に貼付しお送りしております。母の日には、出雲市のまるこ寿司さんから、稲荷寿司を購入し職員も一緒に食べました。15時には、女性利用者様からのリクエストに応えケーキとコーヒーを召し上がりながら、主任が奏でるギターに合わせ、ギタオケを楽しみました。父の日は、来宝さんに来て頂き、ラーメンを提供する予定となっております。

質：職場業務改善委員会とはどのような内容ですか？

答：今年度より厚生労働省から介護サービス事業における生産性向上への取り組みが義務化されました。これは、利用者様に質の良い支援を行うために介護職員のチームケアの質の向上、人材育成、労働の効率化等を向上させるためのものと定義付けられています。ピュアライフでは、GH、DSの職員全員に一日のスケジュールを作成してもらい労働時間の均等化を行い残業せず就業時間で帰ることが出来る現場作りを目指していく予定です。その為に3ヶ月に一度、委員会メンバーが集まり業務改善について会議を行い報告書を作成していきます。

家族様：時間内で帰れる職場は良いですね。

答：介護職は不規則な時間勤務なので家族との共有時間が少ないのが現状です。

自分()が仕事の為に家族を犠牲にしていた経験を踏まえ職員には同じ思いをさせたくないとの思いから就業時間を変更し家族優先の職場を目指しております。職場改善にも繋がる為、利用者様はもちろんですが職員も働きやすい環境づくりが必要と思っております。

家族様：病院ではミキサー食でしたが、入居後も変わらないですか？

答：入居後の食事の状況を踏まえ、現在は軟飯、極刻みの副菜に出汁あんかけを掛け喉越しの良い形態で提供しております。職員がテーブルに就き本人様の飲み込み状態を確認し食材に応じカンファレンスを行い食事形態の変更を行うことで食事が楽しい時間になるよう努めております。

以上となります。